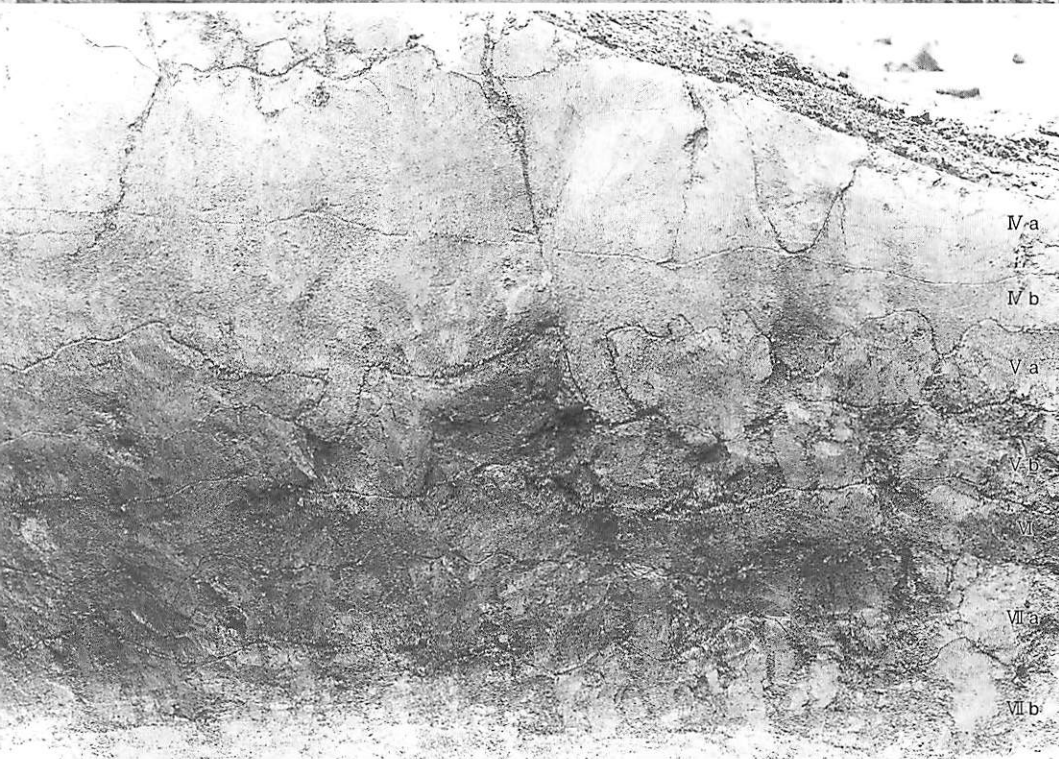


圖 版



完掘状況（北東より）
Ⅷ層上面が露出している。



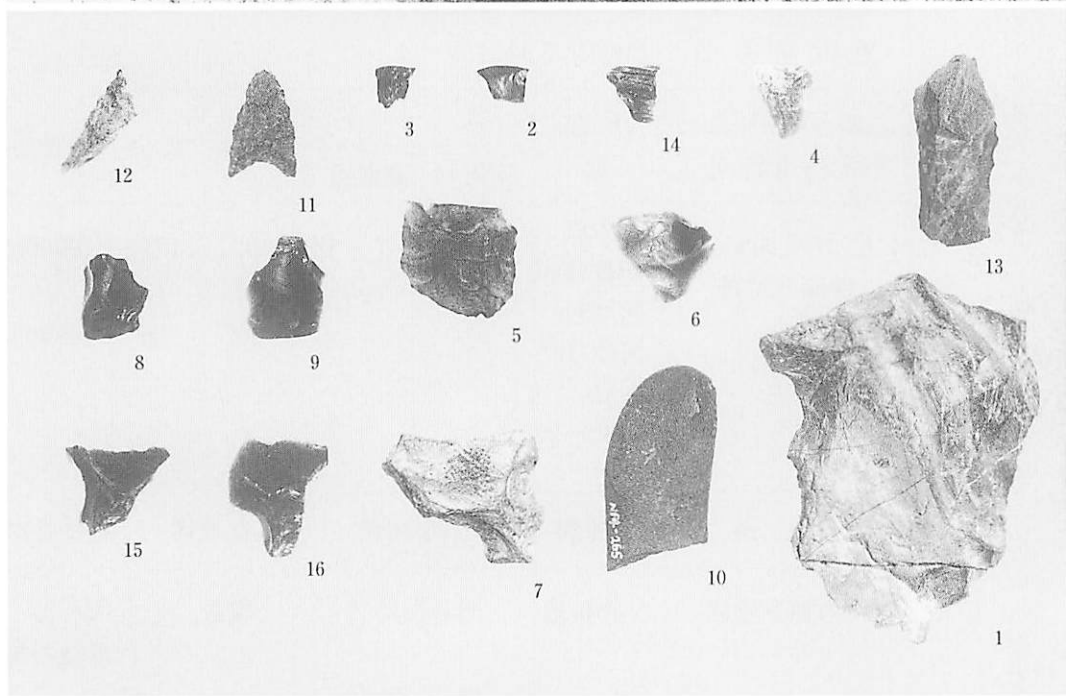
土層堆積状況（東より）
進入路部分はⅣ層が表面に露出している。最下面はⅧ層。



第1 礫群検出状況（南より）
多くの炭化物（竹串部分）が礫群に伴って検出された。

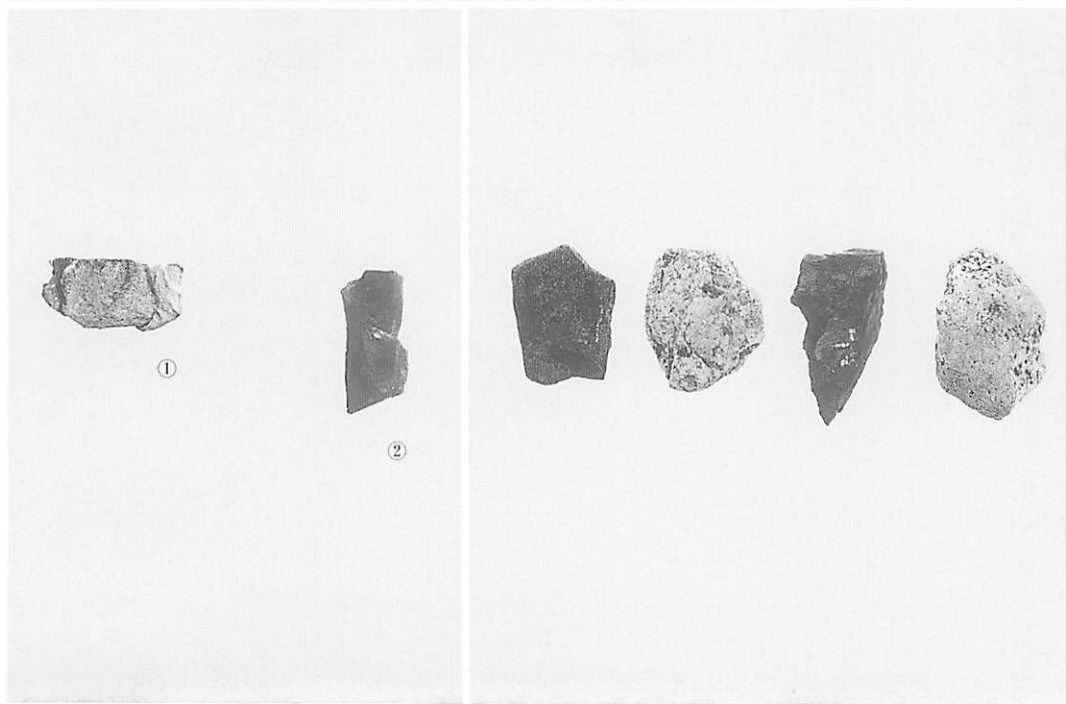


第2礫群検出状況（西より）
東壁にかかる状態で検出された。



出土・採集遺物

16は河原第21遺跡採集の原ノ辻型台形石器である。



左 接合資料
右 受熱礫

報 告 書 抄 録

ふりがな	にしはらえふいせき4							
書名	西原F遺跡4							
シリーズ名	考古学研究室報告							
シリーズ号	35							
編集者名	橋口 剛士							
発行機関	熊本大学文学部考古学研究室							
所在地	〒860-8555 熊本県熊本市黒髪2丁目40-1 TEL. FAX. 096-342-2324							
発行年月日	2000年3月31日							
ふりがな 所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
にしはらえふいせき 西原F遺跡	熊本県 阿蘇郡 西原村 河原字 大野 4332-2	43432	7-14	32°	131°	19990821	50㎡	学術調査
				47′	15′	}		
				32″	6″	19990831		
所収遺跡	種別	主な時代		主な遺構	主な遺物		特記事項	
西原F遺跡	散布地	旧石器時代) 縄文時代		礫群	台形石器 台形様石器 敲石		AT下位より礫群 を検出 ¹⁴ C年代測定	

1999年考古学研究室の足跡

- 1月11日 修士論文提出 若杉あずさ「生活様式からみた弥生社会」
- 1月20日 木下教授沖縄研究奨励賞受賞
- 3月3日 考古学研究室報告第34集発刊
- 3月25日 修了式・卒業式 大学院生1名、研究生1名、学部生9名を送る
- 4月1日 学部生13名進級、大学院生1名進級・1名入学
- 4月29日～ 熊本県阿蘇郡一の宮町象ヶ鼻D遺跡発掘調査
- 5月3日
- 7月12日～ 沖縄県国頭郡伊江村ナガラ原東貝塚発掘調査
- 26日
- 8月21日～ 熊本県阿蘇郡西原村西原F遺跡発掘調査
- 31日
- 8月27日～ 杉井助教授トルコ・ゲミレル島遺跡発掘調査
- 9月27日
- 9月1日～ 長崎県福江市中島遺跡発掘調査
- 11日
- 10月25日～ 集中講義「縄文文化論」立命館大学家根祥多助教授
- 29日
- 10月30日～ 熊本県玉名郡岱明町古閑原貝塚発掘調査
- 11月1日
- 12月27日 卒業論文提出
- 石川まどか「古墳出土の供献須恵器」
- 緒方智子「縄文時代の石製装身具」
- 鍛冶真理子「縄文時代における植物質食料の利用」
- 亀井菜津子「古墳時代の滑石製模造品」
- 新里亮人「10世紀から14世紀の琉球史研究」
- 中川毅人「動物遺存体からみた九州の貝塚」
- 富永明子「縄文時代の剥片石器－西北九州を中心として－」
- 古野京子「遠賀川流域の縄文時代貝塚」
- 峯崎麻帆「小型仿製鏡に関する一考察」
- 村上浩明「曾畑式土器研究」
- 山口大介「ギリシア新石器時代の農耕文化」
- 1月11日 修士論文提出
- 藤江望「ヤコウガイ製品の基礎的研究」
- 藤木聡「後期旧石器時代の敲石類研究」
- 村崎孝宏「九州細石刃文化期の研究」

考古学研究室報告第35集

発行年月日 2000年3月31日

編集・発行 熊本大学文学部考古学研究室
〒860-8555 熊本市黒髪2-40-1
TEL・FAX 096-342-2324

印刷 シモダ印刷合資会社
〒860-0812 熊本市南熊本3丁目1-3
TEL 096-362-7171
FAX 096-373-1212